

蔵持市民センター書籍の案



写真が語るふるさとの足跡。
あの日、あの時、思い出の数々。
忘れていた「昭和」に出会えます。

※9,082円＋税

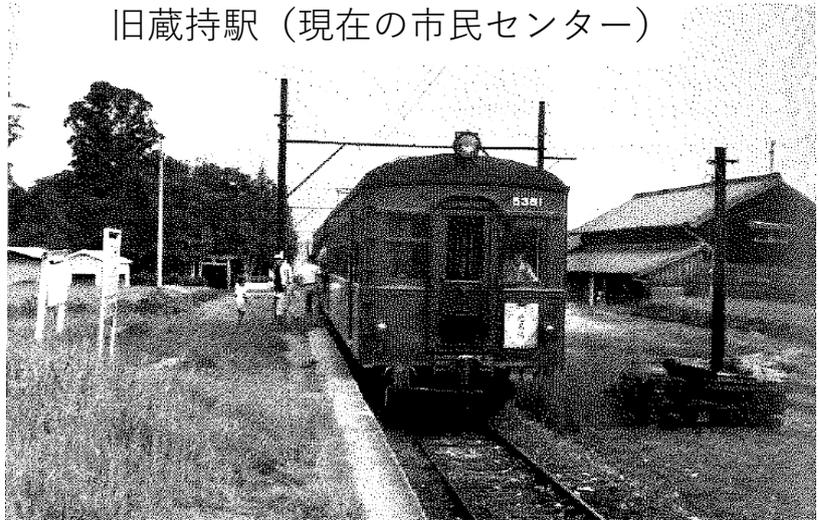
樹林舎

蔵持市民センターで
「伊賀・名張の昭和」
(写真アルバム)
購入しました。

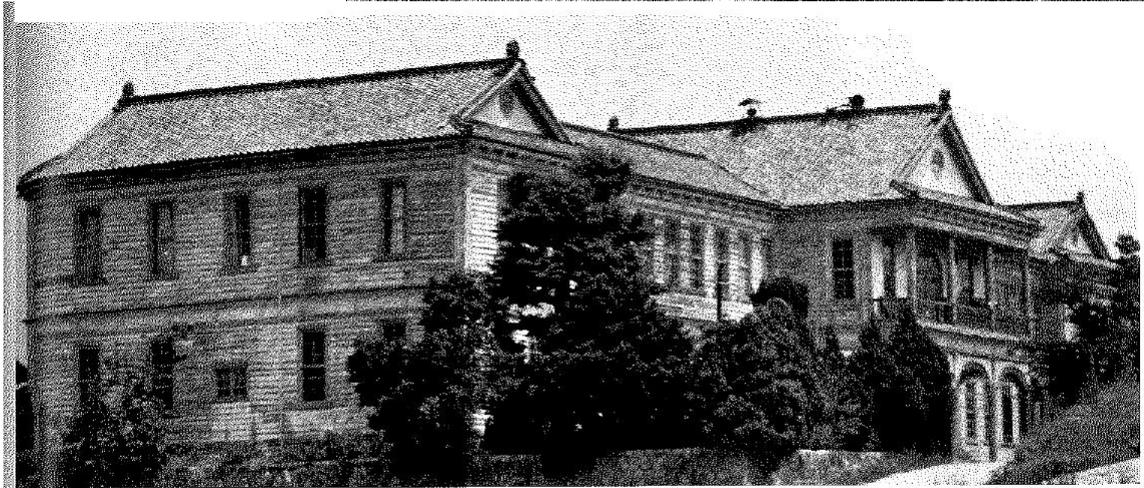
蔵清水カフェに置いて
いますので
見に来て下さい。

▶近鉄伊賀線蔵持駅 駅開業以来の長いプラットホームに停車した、西名張行きクニ5361形+モニ6202形の2両編成に乗り降りする客の姿が見られる。昭和39年に廃止された区間の駅で、今では線路跡に道路が通り、ホーム跡地に名張市蔵持市民センターが建ち、写真では右側に見えている農協倉庫もなくなった。左奥の春日神社の鳥居だけは当時のままである。(名張市蔵持町原出・昭和39年・撮影=白井健氏)

旧蔵持駅 (現在の市民センター)



旧蔵持小学校



▲蔵持小学校旧校舎 E字型左右対称で白亜の美しい建物である。戦時中は日立たないように黒く塗装されていた。昭和47年の新校舎の完成により、特色ある中央玄関部分と右翼の2教室が翌年、愛知県犬山市の明治村に原形のまま移築保存された。ちなみに、名張市武道交流館の玄関デザインは、これを模している。(名張市蔵持町原出・昭和40年代・提供=名張市)